



第9次
いわき市高齢者保健福祉計画
〔令和3(2021)年度～令和5(2023)年度〕

いわき市

はじめに

わが国においては、非常に速い速度で高齢化が進行しています。令和7（2025）年には、いわゆる「団塊の世代」が後期高齢者となり、さらに令和22（2040）年には「団塊ジュニア世代」が前期高齢者となるなど、今後も支援が必要な高齢者の増加が見込まれることから、国では、高齢者ができる限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、住まい・医療・介護・介護予防・生活支援を一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築に取り組むこととしています。

本市においては、急速な高齢化の進行を見据え、これまで、「第7次市高齢者保健福祉計画」（平成27年3月策定）において、「地域包括ケアシステム」の段階的な構築に着手し、次の「第8次市高齢者保健福祉計画」（平成30年3月策定）において、取組みの更なる深化と将来にわたり高齢者を地域で支えていくための体制の整備を進めてまいりました。

こうした中、令和2年10月1日現在で高齢者数は約9万8千人、高齢化率は30.9%に達する一方で、頻発する大規模自然災害や新たな感染症の蔓延など、私たちの生活を取り巻く環境にも大きな変化が生じています。

「第9次いわき市高齢者保健福祉計画」においては、このような状況を踏まえ、「ひとりひとりが健康でいきいきと安心して自分らしく暮らせるまち いわき」を基本理念に位置付け、「災害や感染症対策に係る体制整備」という新たな視点を盛り込みました。加えて、将来にわたり高齢者を地域で支えていくことができるよう、「地域包括ケアシステム」の更なる深化を図るための施策を令和3年度から令和5年度までの3か年を計画期間として総合的に推進することとしました。

今後は、本計画に基づき、介護保険事業の健全な運営や高齢者保健福祉施策の充実に努めるとともに、既存の制度や分野の枠、支える側、支えられる側という従来の関係を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことができる「地域共生社会」の実現に向け、全力で取り組んで参りますので、皆様には、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、市民の代表として、現行計画の点検・評価や、令和7（2025）年及び令和22（2040）年に向けた取組みの視点と施策の充実への検討にご尽力いただきました「いわき市介護保険運営協議会」の皆様、アンケート調査やパブリックコメント等を通じて貴重なご意見をお寄せくださいました市民の皆様、そして、調査のためにご協力いただきました関係機関の皆様に、心より御礼を申し上げます。

令和3年3月



いわき市長 清水敏男

目次

第1章 計画策定の背景	1
1 計画策定の趣旨	1
(1) 国の背景	1
(2) 本市の背景	1
2 法令等の根拠	2
3 計画期間	2
4 制度改正のポイント	3
5 SDGs 推進と本計画の関係	5
第2章 本市の高齢者をめぐる状況	7
1 本市の人口と高齢者数の推移	7
(1) 人口と世帯の推移	7
(2) 高齢者数の推移	8
(3) 高齢者のみの世帯の状況	10
(4) 要介護・要支援認定者数の推移	10
2 本市高齢者の将来像	13
(1) 人口の将来推計	13
(2) 認定者数の将来推計	14
第3章 第8次計画の進捗と評価	16
1 第8次計画の評価	16
(1) 統計データからみる課題	16
(2) アンケート結果からみる課題	16
2 8つの視点の進捗と課題	17
(1) 視点1「運営体制の充実と情報発信の強化」	17
(2) 視点2「安心して暮らせる住まい環境の整備」	20
(3) 視点3「地域で支える仕組みづくりの推進」	25
(4) 視点4「健康づくり・介護予防の推進」	27
(5) 視点5「生きがいがづくりと社会参加の促進」	30
(6) 視点6「介護人材の確保・育成と介護サービスの充実」	33
(7) 視点7「医療と介護の連携強化」	35
(8) 視点8「認知症対策の推進」	38
3 各視点に基づく事業の評価	41
4 地域別の取組み	50
第4章 基本理念と取組みの方向性	71
1 基本理念	71
2 将来を見据えた取組みについての考え	72
(1) 健康寿命の延伸	72
(2) いわき市地域包括ケアシステムの深化・推進	73
3 取組みの視点	74

(1) 9つの取組みの視点	75
(2) 計画の体系	77
4 日常生活圏域の設定について	81
第5章 取組みの視点ごとの施策の方向性	83
1 地域共生社会の実現を見据えた運営体制の充実	83
(1) 施策の方向性	83
(2) 視点1に基づく事業と成果目標	85
2 安心して暮らせる住まい環境の整備	87
(1) 施策の方向性	87
(2) 視点2に基づく事業と成果目標	88
3 地域で支える仕組みづくりの推進	91
(1) 施策の方向性	91
(2) 視点3に基づく事業と成果目標	92
4 健康づくり・介護予防の推進	95
(1) 施策の方向性	95
(2) 視点4に基づく事業と成果目標	99
5 生きがいつくりと社会参加の促進	103
(1) 施策の方向性	103
(2) 視点5に基づく事業と成果目標	104
6 地域包括ケアシステムを支える介護人材の確保及び業務効率化の取組みの強化	107
(1) 施策の方向性	107
(2) 視点6に基づく事業と成果目標	109
7 医療と介護の連携強化	111
(1) 施策の方向性	111
(2) 視点7に基づく事業と成果目標	112
8 認知症対策の推進	113
(1) 施策の方向性	113
(2) 視点8に基づく事業と成果目標	114
9 災害や感染症対策に係る体制整備	116
(1) 施策の方向性	116
(2) 視点9に基づく事業と成果目標	117
第6章 介護保険サービスの見込み量と保険料	118
1 前計画の実績	118
(1) 前計画期間中の介護保険サービスの利用実績	118
(2) 施設・居住系サービスの基盤整備	121
2 介護保険サービスの給付見込み量推計	123
(1) 推計方法の概略	123
(2) 施設・居住系サービスの整備に関する方針及び基本的な考え方	124
(3) 介護保険サービスの給付見込み	129
3 介護保険事業に係る給付費等の見込み	137

(1) 保険給付費及び地域支援事業費の見込み	137
(2) 第1号被保険者の保険料	138
4 介護給付適正化について(第5期介護給付適正化計画)	139
(1) 概要	139
(2) これまでの取組み	139
(3) 現状と課題	140
(4) 今期の取組方針と目標	141
第7章 計画の推進	143
1 計画の推進	143
2 計画の進行管理	144
資料編	145
1 いわき市介護保険運営協議会 委員名簿	145
2 計画の策定方法、計画策定の経過	146
3 高齢者等基礎調査の実施	147
4 市民意見の募集	147
5 用語解説	148

【本計画書をご覧くださいにあたって】

- 文中及び各表・グラフ等に表示している数値は、小数点第2位を四捨五入して表示しています。
そのため、割合の合計が100%にならない場合や、内訳と合計値が一致しない場合があります。
- アンケート結果についてのグラフの中に表記されている「n」は、当該設問の回答者数を表しています。

